

# プログラム

11月28日(金)

## 第1会場 (大ホール) 1F

8:30~

受付

9:00~9:10

開会の挨拶

学会長：廣部 一彦 (みずほフィナンシャルグループ 関西統括産業医)

9:10~10:10

一般演題(1) <復職支援>

座長：岩田 昇 (広島国際大学心理科学部臨床心理学科)

入交 洋彦 (淳風会メンタルサポートセンター)

O-1 復職支援における業務遂行能力回復支援—「マルチタスクプログラム」の提案—

中村 美奈子 (独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 千葉障害者職業センター)

O-2 うつ病患者における当院での復職支援プログラムの効果について

大井 彰之 (池澤クリニック)

O-3 休職者を対象とした集団認知行動療法の取り組み (その3)

—個別カウンセリングを通してみられる効果について—

桂 薫 (おおさかメンタルヘルスケア研究所)

O-4 休職者を対象とした集団認知行動療法の取り組み (その4)

—質問紙による効果測定を用いて—

尾山 千春 (おおさかメンタルヘルスケア研究所)

10:10~11:40

特別企画(1) <講演と事例検討「働く人のアスペルガー症候群への対応」>

共催：大阪産業保健総合支援センター

司会：大脇 多美代 (大阪産業保健総合支援センター 相談員/保健師)

講演：「働く人のアスペルガー症候群について」

講師：竹田 契一 (大阪医科大学LDセンター顧問)

事例検討：「事例から見るアスペルガー症候群への対応」

事例紹介：夏目 誠 (大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科教授)

コメンテーター：竹田 契一 (大阪医科大学LDセンター顧問)

## 12:00~13:00

---

### ランチオンセミナー(1)

共催：MSD 株式会社

座長：篠崎 和弘（和歌山県立医科大学神経精神医学教授）

#### 「職域メンタルヘルスにおける睡眠の視点」

講師：熊ノ郷 卓之（伊丹天神川病院、おおさかメンタルヘルスケア研究所）

## 13:15~14:15

---

### 基調講演

座長：夏目 誠（大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科教授）

#### (1) 「産業ストレスに関わる専門職の連携について」

学会長：藤本 修（おおさかメンタルヘルスケア研究所 代表理事／院長）

#### (2) 「職域メンタルヘルスの現状と課題 ～若者のメンタルヘルス不調とどう向き合うのか～」

学会長：廣部 一彦（みずほフィナンシャルグループ 関西統括産業医）

## 14:20~15:20

---

### 特別講演

座長：藤本 修（おおさかメンタルヘルスケア研究所代表理事／院長）

#### 「グローバル経済と国民国家」

講師：内田 樹（神戸女学院大学名誉教授／凱風館館長）

## 15:20~17:20

---

### シンポジウム(1)

座長：井上 幸紀（大阪市立大学医学部神経精神医学教授）

森口 次郎（京都工場保健会産業保健推進部部长）

#### 「職場復帰支援の現状と問題点～リワークの活用と事業所内外の連携～」

シンポジスト

##### 1) 「リワーク研究会の国内での実績や海外での復職支援のエビデンスについて」

有馬 秀晃（医療法人こころの会 品川駅前メンタルクリニック院長）

##### 2) 「休職者を対象とした集団認知行動療法の取り組み」

関根 友実（おおさかメンタルヘルスケア研究所 臨床心理士）

##### 3) 「中小企業におけるメンタルヘルス対策と課題」

脊尾 大雅（(株)ジャパン EAP システムズ 本社 EAP 相談室 東京室長）

##### 4) 「事業所内産業看護職の職場復帰支援の取組みについて」

藤吉 奈央子（近畿労働金庫健康管理センター 保健師）

## 第2会場 (さくら西) 2F

9:10~9:55

### 一般演題(2) <うつ病・発達障害>

座長：松原 良次（慶愛会札幌花園病院）

座長：長見 まき子（関西福祉科学大学）

#### O-5 「箱づくり法」からみた休職中のうつ病患者の作業特性と主観的体験内容の特徴

巽 絵理（関西福祉科学大学／EAP 研究所）

#### O-6 就労者における発達障害の傾向とインターネット依存

上床 輝久（京都大学健康科学センター）

#### O-7 うつ病リワークプログラムを持つ医療機関に所属する職員の復職困難に関する考察

山本 眞弘（和歌山県立医科大学附属病院 神経精神科）

9:55~10:40

### 一般演題(3) <外部支援・連携>

座長：鳥津 明人（東京大学医学部）

座長：大塚 泰正（広島大学教育学研究科心理学講座）

#### O-8 兵庫産業保健総合支援センターの現状と課題—メンタルヘルス対策支援の観点から—

丸山 総一郎（兵庫産業保健総合支援センター（メンタルヘルス担当）／神戸親和女子大学大学院）

#### O-9 外部 EAP 機関に寄せられるオンライン相談の特徴

～質的分析を用いたオンライン相談の国内居住者と海外居住者との比較～

渋谷 英雄（ピースマインド・イーブ株式会社 国際 EAP 研究センター）

#### O-10 勤労者ストレス疾患に対応する診療所と調剤薬局の連携

—精神科クリニックと調剤薬局勤務者との意識調査から—

永吉 勇貴（サン薬局 本町店）

10:40~11:40

### 教育講演(1)

座長：永田 頌史（産業医科大学名誉教授）

#### 「新型うつ等の対応困難例の支援～労務管理と連携した職場復帰支援を中心に～」

講師：北村 尚人（帝京平成大学大学院臨床心理学研究科教授）

12:00~13:00

### ランチオンセミナー(2)

共催：興和創薬株式会社

座長：松澤 佑次（(財)住友病院院長／日本産業ストレス学会顧問）

#### 「ストレスと動脈硬化性疾患」

講師：船橋 徹（大阪大学医学部代謝血管学教授）

## **15:20～16:20**

---

### **教育講演(2)**

座長：広瀬 俊雄（仙台錦町診療所・産業医学センター所長）

#### **「職場のストレス調査と心理社会的要因のリスクアセスメント制度の現状と展望」**

講師：川上 憲人（東京大学医学系研究科精神保健学分野教授）

## **16:20～17:20**

---

### **教育講演(3)**

座長：丸山 総一郎（神戸親和女子大学大学院文学研究科教授）

#### **「ストレス・疲労の科学と健康イノベーション」**

講師：倉恒 弘彦（学校法人玉手山学園関西福祉科学大学教授）

## 第3会場 (さくら東) 2F

9:10~9:55

### 一般演題(4) <一次予防1>

座長：菊地 節子（日本産業カウンセラー協会関西支部）  
座長：竹村 芳（三井住友海上火災保険関西健康管理室）

- O-11 職務満足を高める要因と人材マネジメント  
栗岡 住子（大阪市立大学大学院 経営学研究科）
- O-12 都市型企業従業員に対する抗ストレス運動プログラムの取り組みについて  
梅田 陽子（京都大学国際高等教育院）
- O-13 若手社員の職場不適應の予防を目的としたソーシャルスキルトレーニング内容の検討  
三浦 由美子（MIURA マネジメントサポートオフィス）

9:55~10:40

### 一般演題(5) <一次予防2>

座長：種市 康太郎（桜美林大学心理・教育学系）  
座長：堤 明純（北里大学医学部公衆衛生学）

- O-14 参加型職場環境改善のファシリテーター研修の効果の検討  
大塚 創平（京都工場保健会 壬生保健センター 産業保健推進室）
- O-15 IT企業における参加型職場環境改善活動：比較対照研究による効果評価  
高橋 修（高崎商科大学短期大学部）
- O-16 医療現場のメンタルヘルス一次予防に関するマネジメントの検討  
谷原 弘之（岡山 EAP カウンセリングルーム）

10:40~11:40

### 一般演題(6) <一次予防3>

座長：森崎 美奈子（京都文教大学臨床心理学部／産業メンタルヘルス研究所）  
座長：伊藤 正人（パナソニック健康保険組合 健康管理センター）

- O-17 労働者の対人的援助とソーシャルサポート，活気，量的負担，抑うつ感の関連  
—男女別の検討—  
堀田 裕司（広島大学大学院教育学研究科）
- O-18 当病院新入職員における性格検査を用いたメンタルヘルスと医療事故防止の取り組み  
宇土 真理子（一般財団法人 操風会 岡山旭東病院 リハビリテーション課心理部門）
- O-19 大学病院の診療支援部技術職員における職業性ストレス及び自覚症状について  
福岡 恵子（神戸大学医学部附属病院 検査部）
- O-20 心理社会的職場環境の経年変化がインスリン抵抗性の発生に与える影響：  
日本人男性労働者における3年間の縦断研究  
日野 亜弥子（産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学研究室、産業医科大学 大学院医学研究科 産業保健管理学研究室）

12:00~12:50

### 評議員会

11月29日(土)

**第1会場 (大ホール) 1F**

**9:00~9:45**

一般演題(7) <就労支援・セラピー>

座長：田原 裕之 (安川電機)

座長：栗岡 住子 (大阪市立大学大学院経営学研究科)

O-21 働くことに困難を抱える若者への就労支援

—地域若者サポートステーション事業実践より—

岡 アユ美 (大阪市立大学大学院創造都市研究科後期博士課程)

O-22 「さをり」体験とうつからの回復～心理相談員の個人的体験から～

千葉 征慶 (株式会社フィスメック/NPO関西心理相談員会)

O-23 見本がない手織りさをり。見本がないことが自分を取り戻す「鍵」になる。

城 哲也 (株)SAORI/特定非営利活動法人さをりひろば)

**9:45~10:45**

教育講演(4)

座長：下光 輝一 (東京医科大学名誉教授・健康／体力づくり事業財団理事長)

「職場メンタルヘルスにおける認知行動療法的アプローチ」

講師：大野 裕 ((独)国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター所長)

**10:45~11:45**

特別企画(2)

座長：池田 智子 (日本保健医療大学保健医療学部看護学科教授)

「労働安全衛生法改正について～法改正の経緯とストレスチェックの活用～」

講師：半田 有通 (元厚生労働省労働基準局安全衛生部長)

**12:00~13:00**

ランチョンセミナー(3)

共催：田辺三菱株式会社

座長：斎藤 政彦 (大同特殊鋼(株)統括産業医)

「ビデオを通して学ぶ認知行動療法的面接のコツ」

大野 裕 (国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター所長)

**13:15~13:45**

総会

## 13:45～14:20

学会功労賞講演

## 14:20～15:50

シンポジウム(2) (コントラバシー)

座長：鈴木 純子 (日本アイ・ビー・エム (株) 人事、I H S 保健師)  
廣部 一彦 (みずほフィナンシャルグループ 関西統括産業医)

「若者のメンタルヘルス不調はなぜ減らない ～問題点から見える解決への糸口～」

シンポジスト：

1) 「産業医・企業のここが問題」

土肥 誠太郎 (三井化学(株)本社健康管理室長／統括産業医)

2) 「社会制度・政策のここが問題」

堀江 正知 (産業医科大学産業生態科学研究所所長／産業保健管理学教授)

3) 「教育・家庭のここが問題」

千葉 征慶 ((株)フィスメック シニアコンサルタント／関西心理相談員会)

4) 「メンタルヘルス専門医のここが問題」

鍵本 伸明 (ナンバかぎもとメンタルクリニック院長)

## 15:50～17:50

シンポジウム(3)

座長：石川 浩二 (三菱重工業(株)大江西健康管理科部長)  
篠崎 和弘 (和歌山県立医科大学神経精神医学教授)

「働く若者のストレスをどのように支援するか」

シンポジスト：

1) 「働く若者の特徴 ～採用及びキャリア教育の側面から～」

長谷 真吾 ((株) デイリゴ 代表取締役)

2) 「産業精神保健現場で見る働く若者のストレス」

高崎 正子 ((株) 東芝セミコンダクター&ストレージ社 四日市工場総務部健康支援センター 保健師)

3) 「臨床心理学から見た「若者が働くということ」」

弘田 洋二 (大阪市立大学大学院創造都市研究科教授／臨床心理士)

4) 「新型うつ病の精神病理とその対応」

水田 一郎 (大阪大学保健センター教授／精神科医)

## 17:50～18:00

閉会の挨拶

学会長：藤本 修 (おおさかメンタルヘルスケア研究所代表理事／院長)

## 第2会場（さくら西）2F

9:00~9:45

### 一般演題(8) <メンタルヘルス対策>

座長：巽 あさみ（浜松医科大学医学部看護学科地域看護学講座）

座長：真船 浩介（産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学研究室）

#### O-24 看護基礎教育における産業保健学の意義

池田 智子（日本保健医療大学 保健医療学部 看護学科）

#### O-25 ある民間企業における総合的メンタルヘルス対策の効果

山根 英之（一般財団法人 京都工場保健会）

#### O-26 わが社のメンタルヘルス対策における産業看護職の役割

寺原 京子（みずほフィナンシャルグループ 大阪健康開発センター）

9:45~10:45

### 一般演題(9) <ストレスと生物学的マーカー>

座長：藤岡 滋典（日生病院予防医学センター）

座長：鶴飼 聡（和歌山県立医科大学神経精神医学教室）

#### O-27 指尖脈波による心拍変動解析と精神症状の関係（事例報告）

清水 隆司（日本メディメンタル研究所）

#### O-28 深夜労働時の血液中コルチゾール、コルチゾン、DHEA 濃度の勤務前後比の特徴

宮内 文久（独立行政法人労働者健康福祉機構愛媛労災病院産婦人科）

#### O-29 自律神経活動評価の試み～過重労働面談における疲労困憊の客観的把握に関する事例～

伊藤 正人（パナソニック健康保険組合健康管理センター）

#### O-30 抑うつ傾向を示す労働者における音声応答時間に関する考察

昇 淳一郎（パナソニックヘルスケア株式会社 松山地区健康管理室）

10:45~11:45

### 教育講演(5)

座長：廣 尚典（産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学教授）

#### 「メンタルヘルス不調に関する法的諸問題：～最近の労災認定判例を中心に～」

講師：高木 道久（栄パーク総合法律事務所所長（弁護士））

12:00~13:00

### ランチョンセミナー(4)

共催：日本ケミファ株式会社、帝人ファーマ株式会社

座長：柏木 雄次郎（関西福祉科学大学 臨床心理学科教授）

#### 「メンタルヘルス不調者の治療と仕事の両立支援」

小山 文彦（東京労災病院 勤労者メンタルヘルス研究センター長）

## 第3会場（さくら東）2F

9:00~10:00

### 一般演題(10) <事業所職員のメンタルヘルス>

座長：山田 富美雄（大阪人間科学大学大学院人間科学研究科）

座長：富永 なおみ（大阪ガス人事部健康開発センター）

#### O-31 病院で看護師が経験する職員からの暴力の実態

坂口 舞（筑波メディカルセンター病院）

#### O-32 A大学における事務職職員の健康関連QOLに関する検討

岸本 智美（横浜市立大学 保健管理センター）

#### O-33 介護職員における感情労働への認知がストレス反応に及ぼす影響

渡邊 典代（大阪人間科学大学大学院人間科学研究科）

#### O-34 製造業における生産調整期間の従業員の環境の変化と精神衛生に関する研究

永柄 真澄（佐賀大学大学院・医学系研究科）

10:00~11:00

### 一般演題(11) <職場適応能力・レジリエンス>

座長：中西 一郎（東レ滋賀事業場健康管理センター）

座長：谷原 弘之（林精神医学研究所 岡山EAPカウンセリングルーム）

#### O-35 職場適応能力“Adapt-Ability”の3つの要素

（対人関係構築、問題直面能力、ソーシャルスキルと自己効力感）の層別構造の検討

金子 多香子（(株)日本ヴィクシー・コーポレーション ウェルビーイング研究所）

#### O-36 仕事量が多いときのストレス軽減要因の検討：Adapt-Ability, コーピングを介したモデル

亀山 晶子（(株)日本ヴィクシー・コーポレーション ウェルビーイング研究所）

#### O-37 ワーク・エンゲイジメントと職場のソーシャルサポートの関係について

～レジリエンスに視点をあてて

松元 理恵子（鹿児島女子短期大学）

#### O-38 情報通信業男性労働者のレジリエンスと職業性ストレスとの関連

伊藤 千春（一般財団法人 京浜保健衛生協会）

11:00~11:45

### 一般演題(12) <ストレス対応・休職>

座長：宮内 文久（愛媛労災病院）

座長：鮫島 真理子（兵庫産業保健総合支援センター）

#### O-39 観光旅行が心理的健康に及ぼす影響—アクティビティの違いによるストレス低減効果の確認—

竹田 葉留美（医療法人財団三友会深川ギャザリアクリニック）

#### O-40 中学校教師のワークライフバランスおよびストレスに関する研究

岩田 昇（広島国際大学心理科学部臨床心理学科）

#### O-41 メンタルヘルス不調による休職者の特徴、および復職後の転帰について

高瀬 寛子（パナソニック健康管理センター 予防医療部 メンタルヘルス科）

**12:00～13:00**

---

ランチオンセミナー(5)

共催：ブリストル・マイヤーズ株式会社

座長：木曾 真一（みずほフィナンシャルグループ 大阪健康開発センター 所長／  
大阪大学大学院医学系研究科 総合地域医療学 特任准教授）

「高ストレス社会における職域肝疾患の管理 ～脂肪肝から、ウイルス性肝炎まで～」

三田 英治（国立病院機構大阪医療センター地域医療連携推進部長／消化器内科科長）